

みんなで歌う第九の会 第24回

第九 ベートーヴェン交響曲 演奏会

2010年 12月26日(日) 開場 pm 2:30
開演 pm 3:00
岩沼市民会館 大ホール



Conductor
岩村 力
イワムラ ツヨシ



Soprano
小渡恵利子
ワタナベ エリコ



Alto
高山 圭子
タカヤマ ケイコ



Tenor
渡邊 公威
ワタナベ キョウイ



Baritone
柘 貴志
ツカギシ タカシ

ベートーヴェン作曲 交響曲第九番 作品125「合唱付」

指揮 岩村 力

演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団

合唱 みんなで歌う第九の会

ソリスト ソプラノ 小渡恵利子 アルト 高山 圭子
テノール 渡邊 公威 バリトン 柘 貴志

主催 みんなで歌う第九の会・岩沼市・岩沼市民会館文化事業協会
後援 宮城県文化振興財団・全日本「第九を歌う会」連合会

チケット

指定席 3,500円

自由席 3,000円

当日券はプラス300円
岩沼市民会館で
10月10日より販売

・未就学児の入場はできません
(託児室あり/一人300円)
・大駐車場あり/無料

お問合せ
岩沼市民会館
TEL 0223-23-3450

プロフィール

指揮 岩村 力 (Chikara Iwamura)

早稲田大学理工学部電子通信学科、および桐朋学園大学音楽学部演奏学科を卒業。さらに同大学オーケストラ研究生として研鑽を積む。黒岩英臣、飯守泰次郎、小沢征爾、秋山和慶、高階正光、紙谷一衛、R・シューマッヒャーの各氏に師事。また、ホルンを故 黒澤勝義、クラリネットを古沢裕治、二宮和子の各氏に師事。

これまでに多数のコンクールで受賞しており、第15回マスタープレイヤーズ国際音楽コンクール (スイス) 指揮部門優勝、マスタープレイヤーズ大賞受賞、第1回マリオ・グゼッラ国際指揮者コンクール (イタリア) 第2位、第8回フィレンツェ記念国際指揮者コンクール (ハンガリー) 入賞、第3回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクール (イタリア) 第3位等輝かしい成績を収めている。

1995年・1997年には、フェラーラ市立歌劇場の招待を受け「セヴィリアの理髪師」「ドン・ジョヴァンニ」の上演に際してクラウディオ・アバド氏のもとで研鑽を積む。また、シャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ジャン・フルネ、イヴァン・フィッシャーなどのアシスタントを数多くつとめた。これまでに、ハンガリー国立交響楽団、NHK交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団などの内外のオーケストラを指揮。ヨーロッパ諸国、および日本国内各地で演奏し高い評価を得ている。

1996年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の要請により同楽団日本公演 (クラウディオ・アバド指揮、マーラー/交響曲第2番「復活」) 副指揮者をつとめ、1999年には『別府アルゲリッチ音楽祭』において、マルタ・アルゲリッチ、ミッシェル・マイスキー、イヴリー・ギトリスらと共演し好評を博すなど、世界のトップアーティスト達から誠実な人柄と音楽性に厚い信頼が寄せられている。

2001年以降は、ザグレブ国際現代音楽祭 (クロアチア)、ザグレブ・フィルハーモニー交響楽団定期演奏会、バリー交響楽団特別演奏会 (イタリア) への出演を果たすなど、国際的に活躍の場を広げている。2003年9月には、NHK交響楽団の定期演奏会に登場し、成功をおさめた。2000-07年NHK交響楽団アシスタントコンダクター。2007年8月にはイタリア・コルティナにてアルゲリッチより要請を受け共演。オペラ・合唱・宗教音楽を含め、今後もエネルギーにに取り組む活動が大いに注目されている。

ソプラノ 小渡 恵利子 (Eriko Kowatari)

青森県出身。東京芸術大学音楽部声楽科卒業。同大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオ第35期マスタークラスを優秀賞にて修了。読売新聞社主催新人演奏会に出演。NHK-FM新人洋楽オーディション、練馬文化会館新人音楽会、東京文化会館推薦音楽会、各オーディションに合格。第27回日本イタリア声楽コンクール・シエナ部門第一位受賞。第62回日本音楽コンクール声楽部門第一位受賞。海外では、トルトーナ国際音楽コンクール声楽部門第二位 (一位なし) 受賞をはじめ「ヴェルディの声」国際声楽コンクール、マリア・カニーリア国際声楽コンクールなどいくつかのコンクールに入選している。1995年～1996年文化庁芸術家海外派遣研修員としてイタリアに留学。「ティトの慈悲」(モーツァルト) のヴィテリヤ役、「コジ・ファン・トゥッテ」(モーツァルト) のフィオルディリージ役、「イル・トロヴァトーレ」(ヴェルディ) のレオノーラ役などのオペラに出演し高い評価を得る。またベートーヴェンの「第九」「ミサ・ソレムニス」、バッハの「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」、マーラーの「復活」、プーランクの「グロリア」「スタバト・マーテル」、ヴェルディの「レクイエム」、ヘンデルの「メサイヤ」、ドヴォルザークの「スタバト・マーテル」などのソリストとしても活躍。NHK-FM午後のリサイタルに出演。オペラアリアから日本歌曲まで、暖かみのある天性の美声によって紡ぎだされる歌唱は、聴くものの心に深く響き、新たな感動を与えてくれる。これからの充実した活躍が益々期待される貴重なソプラノである。音楽関係ではないが、国際ソロプチミスト婦人向上賞、デーリー東北賞 (デーリー東北新聞社) を受けている。大川みほ、故・上浪明子、高橋大海、E.マルテッリ、A.チェルクエッティ、F.アルバネーゼ各氏に師事。二期会、日本演奏連盟、日伊音楽協会、日本声楽アカデミー各会員

アルト 高山 圭子 (Keiko Takayama)

宮城学院高校卒業
国立音楽大学声楽科卒業。その後渡欧し、研鑽を積む。
第1回仙台クラシックフェスティバルにおいて、ソロコンサートとファイナル「第九」のソリストとして、その他フォルカー・レニツケ指揮、東京交響楽団とモーツァルト「レクイエム」をはじめ、これまでに、メサイヤ (ヘンデル)、マタイ受難曲、ヨハネ受難曲、ハ短調ミサ (バッハ)、レクイエム (ドヴォルザーク)、サルヴェレジーナ (ハイドン) 他、おもにオラトリオをはじめとする宗教曲等のアルトソロとして数々のコンサートに出演。第13回、第20回友愛ドイツ歌曲コンクール入選
第13回日本モーツァルトコンクール奨励賞
第5回長久手国際オペラ声楽コンクール入選。これまでに木村俊光、クルト・ヴィトマー、毛利準、オルガ・ワルラ・コロ、富田静子、各氏に師事。ハッピーコーラス、フラワードリーム合唱団の指導、コールキャロット、合唱団エピス、ラ・シャンテーヌのヴォイストレーナー。

テノール 渡邊 公威 (Koi Watanabe)

宮城県石巻市出身。国立音楽大学声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。山田正明、田口興輔、伊原直子、ニコレッタ・パンニ、セルジョ・オリヴァの各氏に師事。文化庁在外派遣芸術家としてローマに留学。エンリーコ・カルソー国際声楽コンクール、オルヴィエト国際声楽コンクール、Vissi d'arte国際声楽コンクール、日本声楽コンクール等、国内外のコンクールに上位入賞。『ボッペアの戴冠』ネローネ、『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、『魔笛』タミーノ、『コシ・ファン・トゥッテ』フェランド、『結婚手形』エドアルド、『ドン・パスカルーレ』エルネスト、『愛の妙薬』ネモリーノ、『ランメルモールのルチア』エドガルド、『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『カヴァレリア・ルスティカーナ』トゥリッドゥ等のオペラに出演の他、近年は08年ミヒャエル・ハンペ演出『秘密の結婚』パオリーノ (横浜みなとみらいホール主催)、09年『ウリッセの帰還』イーロ (二期会主催)、『カプリッチョ』テノール歌手 (二期会・日生劇場共催) で大好評を博す。コンサートでも「第九」、「メサイヤ」、「レクイエム」(モーツァルト)、「ト長調ミサ」(シューベルト)、「小荘厳ミサ」(ロッシニ)、「グロリア・ミサ」(プッチーニ)等のテノールソロの他、二期会週間 (サントリーホール)、二期会サロンコンサート等、数々のコンサートに出演。日本人離れた輝かしい美声と繊細な表現力には定評があり、今後の活躍に大きな期待が寄せられている。二期会会員。

バリトン 柁 貴志 (Takashi Masu)

奈良県立高円高等学校音楽科卒業。大阪音楽大学声楽科を卒業。新国立劇場オペラ研修所第5期生修了。ポローニャ国立音楽院に短期留学。

第51回瀧廉太郎記念音楽祭・第6回全日本高等学校声楽コンクール最優秀賞 (第1位)。第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会・大学の部第2位 (1位なし) 第25回飯塚新人音楽コンクール第1位。第37回イタリア声楽コンクール・ミラノ大賞。第11回コンセル・マロニエ21声楽部門第2位。第21回摂津音楽祭において金賞 (大阪府知事賞)・聴衆審査賞受賞。第19回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。第18回ABC新人コンサート・オーディション最優秀賞。第13回松方音楽賞併せて特賞。第78回日本音楽コンクール入選。

新国立劇場研修所公演として、「フィガロの結婚」の伯爵役、「こうもり」のアイゼンシュタイン役、「ドン・ジョヴァンニ」の表題役で出演。新国立劇場公演として「カルメン」のモラレス役。キチジロー役で出演した「沈黙」は、文化庁芸術祭大賞を受賞。

佐渡裕プロデュースオペラ「魔笛」の僧侶役、「カルメン」のモラレス役で出演。東京オペラの森「エフゲニーオネーギン」の隊長役。(指揮 小澤征爾 演出 ファルクリター)

小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトVI「こうもり」のアイゼンシュタインのカバーを務める。

2006、2007年サイトウ・キネン・フェスティバル松本青少年のためのオペラ「セヴィリアの理髪師」ではバルトロ、フィガロ役で出演。その他、「カルメン」のエスカミーリョ役、「メリー・ウィドー」のダニロ役、「愛の妙薬」のベルコーレ役、「イル・トロヴァトーレ」のルーナ伯爵など多数出演。

三木 稔「レクイエム」、モーツァルト「雀のミサ」、「戴冠式ミサ」、ブラームス「ドイツレクイエム」、プッチーニ「グロリア・ミサ」、ベートーヴェン「第九」等のソリストも務める。

声楽を、川下登、ブライアン・マスタ、セルジョ・ベルトッキ、ロベルト・スカルトリーティ、田原祥一郎に師事。東京二期会会員。